

平成 30 年度公益社団法人室戸市シルバー人材センター事業計画

近年、シルバー人材センターを取り巻く環境は、国の方針等により大きく様変わりを見せております。

少子高齢化の進展に伴い、将来に必要な労働力人口が減少することが懸念される中で、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし、年齢にかかわらず活躍し続けることができる生涯現役社会の実現が益々重要になってきていることから、65 歳を超えても働き続けられるような社会環境を整えていく事が求められています。

こういったことから、生涯現役社会の実現に向けて大きな役割を担うシルバー事業は、より一層重要なものであると考えられます。

当センターは平成 11 年度に事業を開始してから 19 年が経過しますが、今年度も引き続き公益性に配慮した運営に努め、さらに室戸市をはじめ地域の皆様方より多大のご支援、ご協力をいただきながら、高齢者の生きがいをづくり、事業の効率化、組織の活性化に取り組んでいくことといたします。

会員の就業にあたっては安全・適正就業委員会を中心に、事故ゼロをめざし、魅力あるシルバー人材センターとなれるよう積極的に推進いたします。

【基本方針】

「自主・自立、共働・共助」というシルバー事業の基本的理念を会員全員が再認識するとともに、自主的な組織参加と運営及び労働能力を発揮することにより、豊かで充実した社会参加と生きがいの実現が図れるよう努める。

【平成 30 年度実施計画】

1. 会員の増強

- ① 会員・役職員による新入会員の受け入れを促進します。
- ② 女性会員の受け入れを促進します。
- ③ 会員の就業率 96%を目標とします。
- ④ 会員募集のポスター及びチラシ、また行政機関の広報誌への掲載を 6 回行います。
- ⑤ 会員数減少を抑え、160 名の目標会員数に少しでも近づけるよう推進を図ります。

2. 就業開発の強化

- ① 技能を要する職種及び需要増が見込まれる職種に対して技能講習会や就業を通じて会員を養成し、計画的に人材確保の推進を図ります。
- ② 行政が行う産業祭等のイベントに積極的に参加し、センターの普及活動の PR を行い、センター利用の促進・拡大を図ります。
- ③ 現事業の推進強化を図ります。

3. 安全・適正就業の推進

- ① 安全・適正就業に係る指導や講習会を充実します。
- ② 安全・適正委員会による各作業現場の安全パトロールを実施します。
- ③ 定期健康診断の啓発、高齢者検診などの受診を勧奨し、会員の健康管理を徹底する。
- ④ 「ワークシェアリングの強化」公平な就業機会の提供とローテーション・ワークシェアリング就業の推進を図ります。

4. 地域社会への還元

- ① センターでは、仕事 50%、ボランティア 50%を目標にしています。
- ② 清掃活動や行政が実施するイベントのボランティア活動を積極的に行い、会員の地域社会への参画意識を高めていきます。

※ ボランティア活動予定日

市役所・やすらぎ他 剪定及び草刈作業 年間 2 回

第 1 回 日程 平成 30 年 6 月 16 日 (土)

第 2 回 日程 平成 30 年 10 月 20 日 (土)

5. 組織体制の強化

- ① 会員参加型の自主・自立の運営体制の検討を進めます。
- ② 事務職員の能力向上の為、他センターとの交流や外部研修等へ派遣します。
- ③ 事業拡大に伴って増大する事務処理の簡素化を図ります。

6. 財政基盤の安定化

- ① 会費や事務費及び手数料（派遣事業）の負担等を検討します。
- ② 行政との連携強化を図ります。

【目標数値】

※ 会 員 数	160 名
※ 実就業人員	153 名
※ 就業延人員	9,800 名
※ 就 業 率	95.6 %
※ 契 約 金 額	38,000 千円